

国立能楽堂第 12 期能楽(三役)研修生募集要項

能楽(三役)の後継者を養成するため、独立行政法人日本芸術文化振興会は、一般社団法人日本能楽会、公益社団法人能楽協会、能楽宗家会の協力のもとに、下記の要項により将来舞台上で活躍する志をもつ研修生を募集します。

1. 研修概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 募集流儀 | 能楽(三役)のうち以下の役方・流儀の研修生を募集します。
ワキ方＝福王流
小鼓方＝幸流
大鼓方＝高安流
太鼓方＝観世流
狂言方＝和泉流(三宅狂言会) |
| (2) 研修目的 | この研修は、能楽(三役)のうちワキ方・小鼓方・大鼓方・太鼓方・狂言方になるための基礎・専門教育を行うことを目的とします。 |
| (3) 応募資格 | 中学校卒業(卒業見込みを含む)以上で、原則として年齢 23 歳以下の者。経験は問いません。 |
| (4) 募集人員 | 若干名 |
| (5) 研修期間 | 令和 5 年 4 月から令和 11 年 3 月まで
(基礎研修課程 3 年 専門研修課程 3 年) |
| (6) 研修時間 | 原則として、月曜日から金曜日までの平日午前 10 時から午後 6 時まで |
| (7) 研修場所 | 国立能楽堂(東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 18 番 1 号) |
| (8) 研修内容 | 専攻実技・謡・仕舞・四拍子(笛・小鼓・大鼓・太鼓)・講義・舞台実習・楽屋実習・公演見学 他 |
| (9) 適性審査 | 研修開始後 8 ヶ月以内に適性審査を実施し、専攻を決定します。
不合格者は研修生の身分を失います。 |
| (10) 受講料 | 無料 |
| (11) 宿 舎 | 遠隔地に居住する研修生に対し、審査のうえ宿舍を有料で貸与し、空室がない場合は住宅費補助金を給付します。 |
| (12) 奨励制度 | 希望者に伝統芸能伝承奨励費を貸与します。 |
| (13) 研修修了後 | 公益社団法人能楽協会に所属し、能楽師として舞台出演することになります。 |

2. 応募手続

- (1) 受付期間 令和4年6月1日(水)から令和5年2月28日(火)まで
- (2) 応募書類
- ①受験願書(所定用紙、本人自署のこと)
 - ②履歴書(所定用紙、本人自署の上、3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと)
 - ③同意書(所定用紙)
 - ④住民票(発行日から3ヶ月以内のもの)
 - ⑤健康診断書(発行日から3ヶ月以内のもの。用紙は医療機関・保健所等で使用しているもので可)
- ※必要な検診項目は別紙「健康診断書に必要な検査項目について」を確認してください。
- ⑥写真2枚(ﾀｲﾍﾞﾙ5cm×ｺｺ4cm。3ヶ月以内に撮影したもので履歴書貼付と同じもの)
- ※所定用紙①②③は日本芸術文化振興会ホームページ
(<https://www.ntj.jac.go.jp/training.html>) からダウンロードできます。
- ※応募書類は一切返却いたしません。また、個人情報、他の目的に転用したり第三者に公開・提供することはありません。
- (3) 応募方法 上記①～⑥を受付期間内に持参または郵送にて提出してください(期日必着)。
提出先：国立能楽堂 企画制作課養成係
※郵送による提出の場合は必ず「簡易書留」で、封筒の表に「能楽(三役)研修生願書在中」と朱書きしてください。

3. 選考

- (1) 選考方法 作文、簡単な実技試験、面接を行い選考します。
- (2) 選 考 者 独立行政法人日本芸術文化振興会及び上記関係団体
- (3) 選 考 日 令和5年3月7日(火) 午後2時より
- (4) 選考場所 国立能楽堂(下記4. 参照)
- (5) 受 験 票 受験資格を確認の上、受験票及び提出書類を郵送します。
受験票は選考日当日に必ず持参してください。
※選考日の5日前までに届かない場合は、お問合わせください。
- (6) 受 験 料 無料
- (7) 選考結果の発表 合格発表は、即日行います。

4. 応募書類提出先

- お問合せ 独立行政法人日本芸術文化振興会 国立能楽堂企画制作課養成係
- 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目18番1号 TEL.03-3423-1483(直通)
- ※受付時間：午前10時～午後6時(土・日・祝日・年末年始を除く)
- ホームページ <https://www.ntj.jac.go.jp/training.html/>